

令和6年度

学校評価アンケート結果

鹿児島県立鹿児島高等特別支援学校

目 次

中間アンケート結果

職員結果・・・・・・・・・・ 1

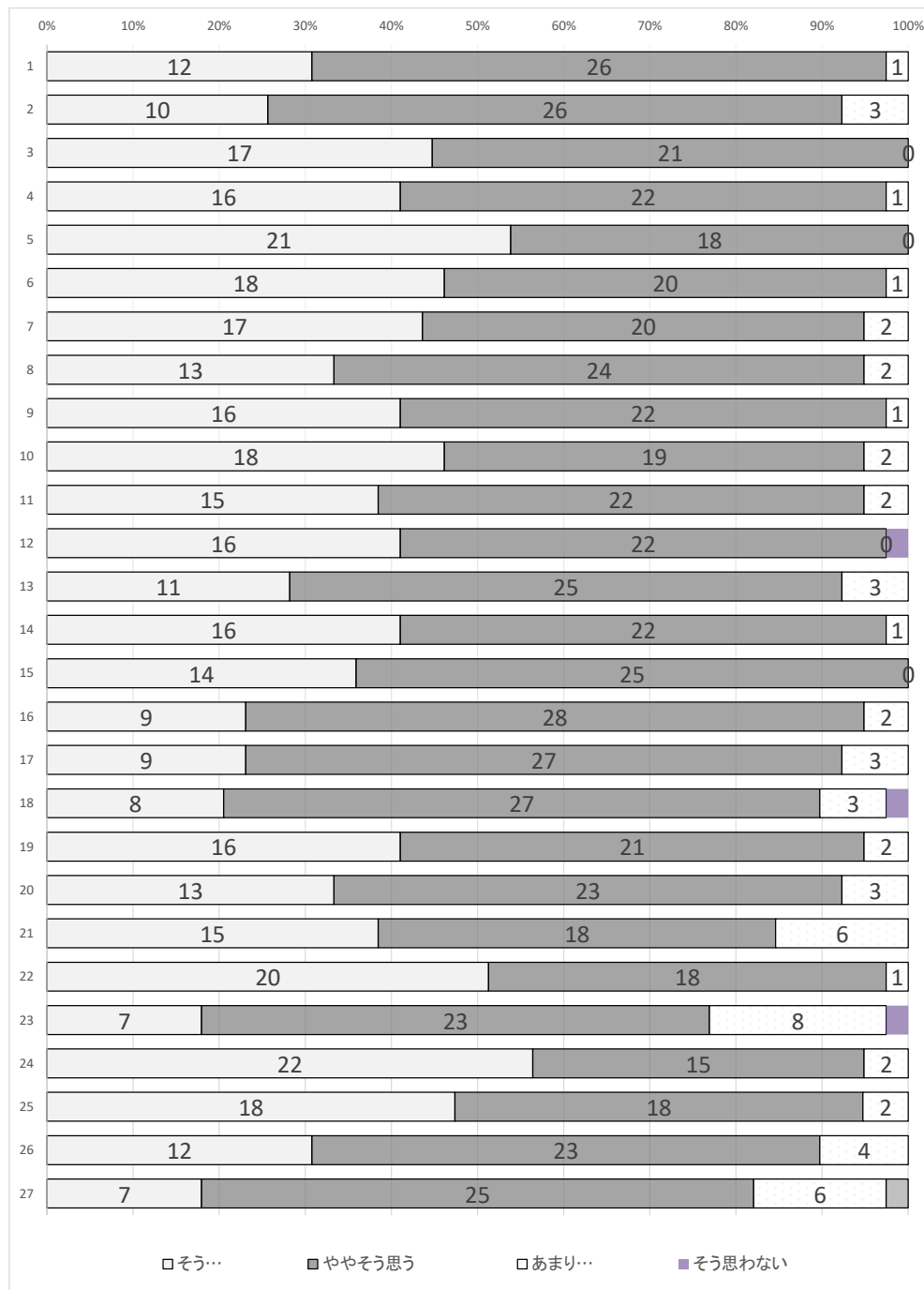
生徒結果・・・・・・・・・・ 2

保護者結果・・・・・・・・・・ 3

結果及び改善策・・・・・・・・ 4

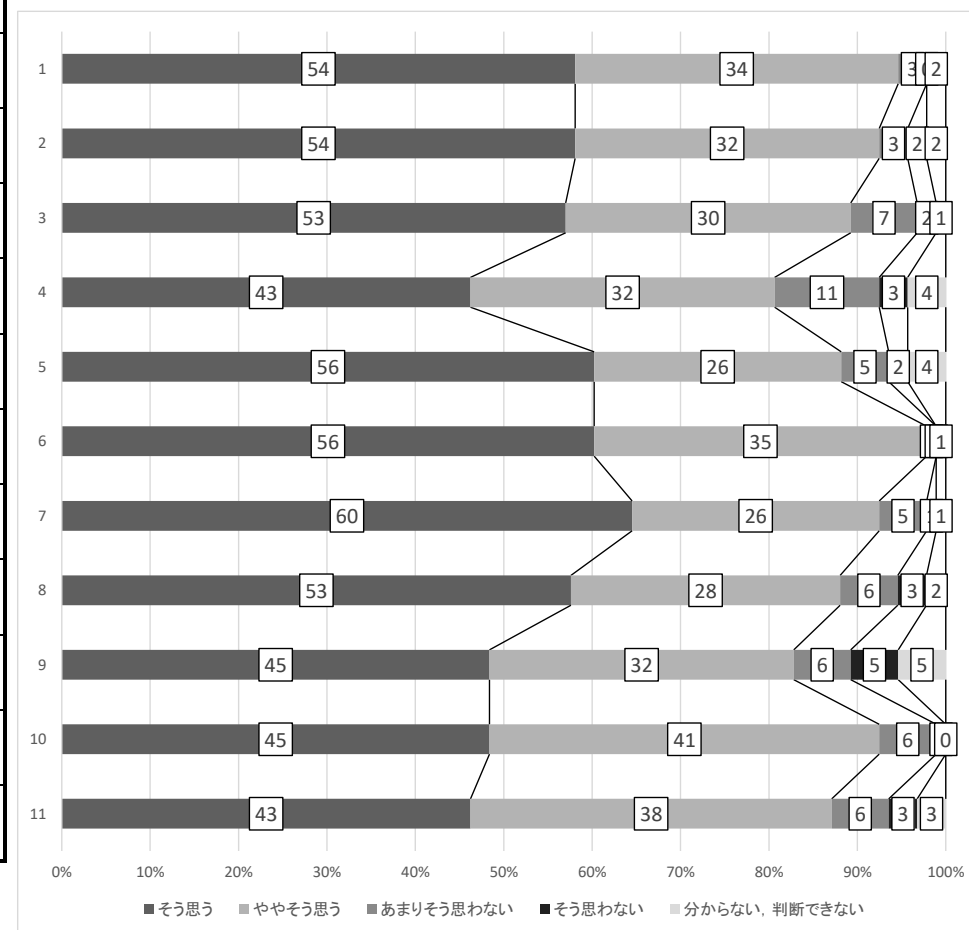
令和6年度学校評価 中間アンケート【職員】 ※回答数39(一部無回答の項目あり)

番号	質問事項	そう 思う	やや そう 思う	あまり そう 思 わ ない	そう 思 わ ない	合 計
1	学校は、生徒の実態と社会のニーズを考慮し、観点別目標の設定や評価を行い、育成すべき資質・能力の向上を図っているか。	12	26	1	0	39
2	学校は、授業ミーティング等を活用して、毎時間の授業における個々の目標を明確にするとともに、内容や手立てなどを複数の授業担当者間で検討したり、共有したりして、授業改善に努めているか。	10	26	3	0	39
3	学校は、デュアルシステムや事業所見学等を通して、様々な職業等を知り、自分の職業適性や将来設計について考える機会をつくり、自分の適性に合った進路選択、決定する力を育てているか。	17	21	0	0	38
4	学校は、学校生活や社会生活の基盤となる基本的生活習慣を確立するとともに、規範意識の高揚を図っているか。	16	22	1	0	39
5	学校は、生徒一人一人の不安や悩みに目を向け、生徒の内面に対する共感的理解をもって教師と生徒との信頼関係を築くことができているか。	21	18	0	0	39
6	学校は、自他の個性を尊重し、お互いの身になって考え、相手のよさを見付けようと努める生徒同士の関係づくりを進めているか。	18	20	1	0	39
7	学校は、職員間、家庭、関係機関等との連携を強化し、多様性のあるチームによる組織的・総合的な生徒指導を推進しているか。	17	20	2	0	39
8	学校は、生徒の考えや主体的活動が促される体験活動や交流及び共同学習を推進し、更なる向上心や積極的な態度を育てているか。	13	24	2	0	39
9	学校は、勤労観・職業観を育成する視点や卒業後の就労につながる指導内容や指導方法を、1年次から3年次に段階的に設定する教育課程の編成に取り組んでいるか。	16	22	1	0	39
10	学校は、チャレンジノートを活用し、現場実習前後の目標設定や反省を的確に行い、生徒自らが就労に関する課題解決を図ろうとする意欲や態度を育成することができるか。	18	19	2	0	39
11	学校は、保護者への進路に関する情報提供を計画的に行っているか。	15	22	2	0	39
12	学校は、基本的な感染症対策を徹底し、安心安全な学習環境の確保に努めているか。	16	22	0	1	39
13	学校は、年間指導計画の作成、見直しを通して、各教科等の指導における道徳の指導内容の明確化を図り、全教育活動を通じて道徳性を育成することができるか。	11	25	3	0	39
14	学校は、関係機関と連携し、学年に応じた組織的・計画的な「生活性健康教育」を推進し、生命と自他を尊重する調和のとれた人間性を養うことができているか。	16	22	1	0	39
15	学校は、交通安全や防災に関する指導などを行い、情報を基に正しく判断し、安全のための行動に結び付けることができるよう取り組んでいるか。	14	25	0	0	39
16	学校は、生徒が運動と自己の適性等に応じた「する・みる・支える・知る」の多様な関わり方とを関連付けることができる指導の充実を図っているか。	9	28	2	0	39
17	学校は、生徒の実態を多面的・総合的に把握し、選定した項目を関連付けて指導内容や指導方法を設定できているか。	9	27	3	0	39
18	学校は、生徒に共通する課題について、学級ごとに集団で指導を行った後、必要な生徒に個別指導の時間を設定したりして、個々の課題解決を図る自立活動の指導に取り組んでいるか。	8	27	3	1	39
19	学校は、地域社会の期待に応える作業学習の在り方を探るとともに、企業への知的障害者雇用の更なる理解・啓発を図ることができるか。	16	21	2	0	39
20	学校は、高等学校の特別支援教育推進のため巡回相談の充実や研修会の実施に努めているか。	13	23	3	0	39
21	学校は、学校HP、ブログを積極的に更新し、地域への最新の情報提供に努めているか。	15	18	6	0	39
22	学校は、生徒理解や指導力の向上を目指した研修を行っているか。 (今年度予定:生徒指導部、進路指導部、自立活動部、支援部、人権教育、テーマ研修)	20	18	1	0	39
23	学校は、ICT機器の活用促進を図っているか。	7	23	8	1	39
24	学校は、不祥事根絶強化月間の取組など、内容や方法を工夫した服務規律の厳正確保に関する研修を行っているか。	22	15	2	0	39
25	職員自身があいさつや服装等に配慮し、相互に協力する職場になっているか。	18	18	2	0	38
26	学校は、校務分掌組織において、連絡調整を図りながら円滑に機能するよう努めているか。	12	23	4	0	39
27	学校は、業務改善を図ることができるか。(定時退校日の意識化など)	7	25	6	1	39



R6 生徒中間アンケート集計（全学年）

番号	質問事項	全体				
		そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	分からない、判断できない
1	学校では、将来必要となる「働く力」を引き出したり、高めたりする指導が行われていますか。	54	34	3	0	2
2	学校の授業は、生徒にとって分かりやすいように、様々な工夫がなされていますか。	54	32	3	2	2
3	学校では、あいさつや身だしなみ、清掃についての指導が徹底されていますか。	53	30	7	2	1
4	学校は、鹿児島県東高校生や他の高等学校及び地域の方々との交流を行っていますか。	43	32	11	3	4
5	学校は、進路に関する情報の提供や説明を行っていますか。	56	26	5	2	4
6	学校の教室や作業場所などは、いつも整っていて、安全に過ごすことができますか。	56	35	1	0	1
7	学校では、命を大切に、他人を思いやる活動が行われていますか。	60	26	5	1	1
8	学校で、困ったことや悩みがあるとき、相談できる人がいますか。	53	28	6	3	2
9	学校で、困ったことや悩みがあるとき、利用しやすい場所がありますか。 (保健室前相談スペース、地歴教室、東高4階学習室C、D)	45	32	6	5	5
10	学校の授業や作業学習では、自分のできることや課題が分かりますか。	45	41	6	1	0
11	学校では、あなたの課題を克服するための取り組みが行われていますか。	43	38	6	3	3

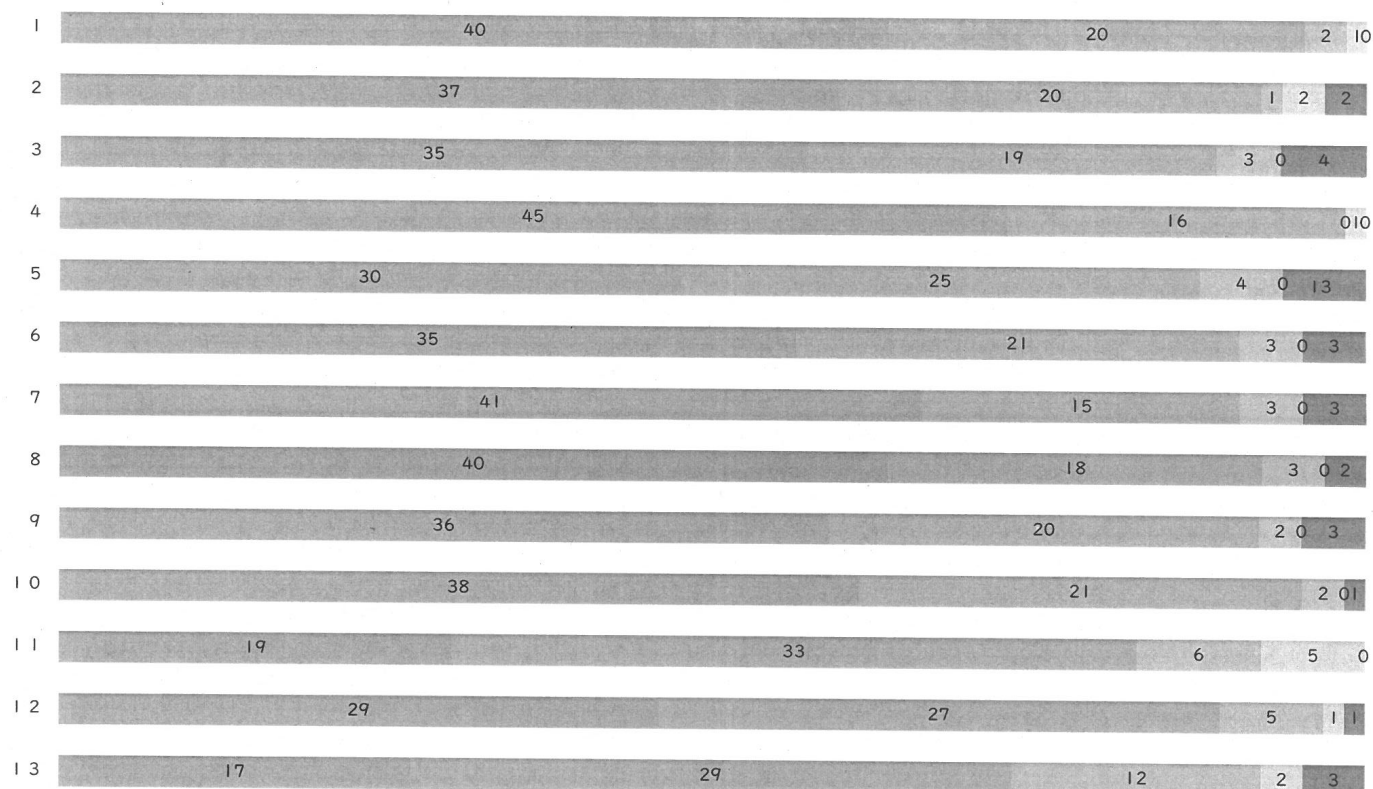


R6 保護者中間アンケート集計（全学年）※回答数：63

番号	質問事項	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	分からない、判断できない	未回答
1	学校は、生徒一人一人の社会自立に向けて学習指導や学校行事を行い、生徒の力を十分に引き出していますか。	40	20	2	1	0	0
2	学校は生徒の実態や教育的ニーズを把握して、個に応じた指導を行っていますか。	37	20	1	2	2	1
3	学校は、観点別評価を行い、課題や目標をもてる評価を行っていますか。	35	19	3	0	4	2
4	学校は、あいさつ、服装、マナーなど学校生活や社会生活の基盤となる基本的生活習慣を確立し、規範意識を高めることができるような指導を行っていますか。	45	16	0	1	0	1
5	学校は、鹿児島県立高校及び他の学校との交流及び共同学習をととして、生徒の向上心や積極的な態度を育てることに取り組んでいますか。	30	25	4	0	4	0
6	学校は、卒業後の職業生活や社会生活の充実につながる指導を行っていますか。	35	21	3	0	3	1
7	学校は、進路についての情報を生徒や保護者に提供し、生徒の進路実現に向けた進路指導を行っていますか。	41	15	3	0	3	1
8	学校は、生徒が健康で安全な学校生活を送るための保健・安全指導や環境整備を行っていますか。	40	18	3	0	2	0
9	学校は、学年に応じた「生と性健康教育」を計画的に行い、性的問題行動の未然防止に努め、命を大切にする態度の育成に取り組んでいますか。	36	20	2	0	3	2
10	学校は、学校便りや学年便り、学校ホームページを通じて、教育活動に関する様々な情報提供を積極的に行っていますか。	38	21	2	0	1	1
11	あなたは、積極的にPTA活動や行事に参加していますか。	19	33	6	5	0	0
12	あなたは、配布物や学校安心メール等を活用し、学校や進路の情報を積極的に収集していますか。	29	27	5	1	1	0
13	PTA活動や絆をむすぶ会などに参加する中で、子どもの学校生活や進路に役立つ情報を積極的に収集していますか。	17	29	12	2	3	0

R6 保護者中間アンケート（全学年） 回答数63 ※質問項目によって未回答あり

■ そう思う ■ ややそう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない ■ 分からない、判断できない



令和6年度学校評価中間アンケート結果及び改善案

【職員結果】

27項目のうち、ほとんどの項目が「そう思う」「ややそう思う」の回答をしていることから、日頃の取組について、肯定的に評価していることが分かった。

特に、生徒理解に努める取組、指導力向上のための研修、服務規律の厳正確保に関する研修等の項目は、高い評価となっている。

しかしながら、広報に関すること、ICTに関すること、業務改善に関することについては、課題が残ると感じている職員の割合が多いため、改善が求められる。

<評価が高かった項目>

○5「学校は、生徒一人一人の不安や悩みに目を向け、生徒の内面に対する共感的理解をもって教師と生徒との信頼関係を築くことができているか。」

→ そう思う53.8%，ややそう思う46.2%

○22「学校は、生徒理解や指導力の向上を目指した研修を行っているか。」

(今年度予定：生徒指導部、進路指導部、自立活動部、支援部、人権教育、テーマ研修)

→ そう思う51.3%，ややそう思う46.2%

○24「学校は、不祥事根絶強化月間の取組など、内容や方法を工夫した服務規律の厳正確保に関する研修を行っているか。」

→ そう思う56.4%，ややそう思う38.5%

<評価がやや低かった項目>

○21「学校は、学校HP，ブログを積極的に更新し、地域への最新の情報提供に努めているか。」

→ あまりそう思わない15.4%

○23「学校は、ICT機器の活用促進を図っているか。」

→ あまりそう思わない20.5%，そう思わない2.6%

○27「学校は、業務改善を図ることができているか。(定時退校日の意識化など)」

→ あまりそう思わない15.4%，そう思わない2.6%

<改善案>

○13「地域への情報提供」「ICT機器の活用促進」について

→ 学校HPについては、広報・渉外・教育方法係を中心に、更新回数を昨年度より増やし、随時最新情報の提供に努めているところである。また、ICT機器の活用促進については、職員研修の充実とともに、外部のICT支援員の滞在時間を延長するなどして、職員一人一人が質問したり、活用したりできるような環境づくりに努めている。今後も、全職員が改善を実感できるように取組を継続していきたい。

○27「業務改善」について

→ 毎週月曜日の「授業ミーティング」の設定、新年度準備期間の設定(4月午前授業)、個別の指導計画作成週間の設定(5月)など、職員間で話し合ったり、資料を作成したりする時間を設けることで、昨年度と比べ、やや肯定的な評価となっている。今後、夏季休業中に各学年から挙げた業務改善の課題や改善策について、情報を集約し、改善可能な点については、順次、改善を図っていきたい。

【生徒結果】

<評価が高かった項目>

- 7「学校では、命を大切にし、他人を思いやる活動が行われていますか。」
- 6「学校の教室や作業場所などは、いつも整っていて、安全に過ごすことができますか。」
- 5「学校は、進路に関する情報の提供や説明を行っていますか。」

<評価が低かった項目>

- 4「学校は、鹿児島東高校生や他の高等学校及び地域の方々との交流を行っていますか。」
- 9「学校で困ったことや悩みがあるとき、利用しやすい場所がありますか。(保健室前相談スペース、地歴教室、東高4階学習室C,D)」

<改善案>

○4について

→「東高校生やほかの高等学校及び地域の方々との交流」について、「あまりそう思わない」「そう思わない」と感じている生徒が多かった。鹿児島東高校との交流及び共同学習や作業班での交流学习が更に拡大・充実するように、行事の精選と関連付けながら、年間を通して、関係校と連携を密にしていきたい。

○8及び9について

→ 相談スペースについて、「分からない」と答えた生徒もあり、保健室前の休養スペースなど、現在使用できる相談スペースについて周知・徹底を図るとともに、可能な限り他の相談スペースを検討する必要がある。また、相談のあるときには必要に応じて外部からのカウンセラーの利用も検討し心身の安定を図れるようにしていく。

【保護者結果】

前期は、PTA総会、専門部会、学級・学年PTA、保護者勉強会などのPTA行事を開催することができ、いずれも多くの方に御参加いただくことができた。

また、学校評価中間アンケートも6割強の方が御回答くださり、保護者の学校の教育活動への関心の高さがうかがえる。

<評価が高かった項目>

- 1「学校は生徒一人一人の社会自立に向けて学習指導や学校行事等を行い、生徒の力を十分に引き出していますか。」
- 2「学校は生徒の実態や教育的ニーズを把握して、個に応じた指導を行っていますか。」
- 4「学校はあいさつ、服装、マナーなど学校生活や社会生活の基盤となる基本的生活習慣を確立し、規範意識を高めることができるような指導を行っていますか。」
- 10「学校は、学校便りや学年便り、学校ホームページを通じて、教育活動に関する様々な情報提供を積極的に行っていますか。」

<評価がやや低かった項目>

- 11「あなたは積極的にPTA活動や行事に参加していますか。」
- 13「PTA専門部の活動や絆をむすぶ会など参加する中で、子どもの卒業後の生活や進路に役立つ情報を積極的に収集していますか。」

<改善案>

○11及び13について

→ 早めに案内を配布したり、参加を呼び掛けたりする。ただ、PTA行事と授業参観を同日に開催しているため、拘束時間が長くなっていることから、保護者によっては、午前のみ参加、午後からのみ参加など選択されていらっしゃる様子もある。保護者の方が参加しやすいように授業参観との同日開催のメリット、デメリットも踏まえて今後検討していく必要がある。また、進路や卒業後のことなどを知りたいというニーズがうかがえるため、保護者勉強会や研修視察、絆をむすぶ会などを今後も引き続き設定する。